

中小企業信用保険法第2条第5項
第7号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

岡山市長 大 森 雅 夫 様

申 請 者
住 所

氏 名

私は 〇〇 〇〇 〇〇 が、経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整を行っていることにより、下記のとおり、借入れの減少が生じ、経営の安定に支障を生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

- 1 金融機関からの総借入金残高のうち、 〇〇 〇〇 〇〇 からの借入金残高の占める割合

$$\frac{\text{〇〇 〇〇 〇〇 からの借入金残高}}{\text{〇〇 〇〇 〇〇 からの借入金残高}} \times 100\% \text{ (A/B)}$$
- A 年 月 日の 〇〇 〇〇 〇〇 からの借入金残高 〇〇 〇〇 〇〇 円
 B 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 〇〇 〇〇 〇〇 円
- 2 〇〇 〇〇 〇〇 からの借入金残高の減少率 $\frac{\text{〇〇 〇〇 〇〇} - \text{〇〇 〇〇 〇〇}}{\text{〇〇 〇〇 〇〇}} \times 100\%$
 C 年 月 日の 〇〇 〇〇 〇〇 からの借入金残高 〇〇 〇〇 〇〇 円
 D 年 月 日 (Cの前年同期を記入のこと) の 〇〇 〇〇 〇〇 からの借入金残高 〇〇 〇〇 〇〇 円
- 3 金融機関からの総借入金残高の減少率 $\frac{\text{〇〇 〇〇 〇〇} - \text{〇〇 〇〇 〇〇}}{\text{〇〇 〇〇 〇〇}} \times 100\%$
 E 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 〇〇 〇〇 〇〇 円
 F 年 月 日 (Eの前年同期を記入のこと) の金融機関からの総借入金残高 〇〇 〇〇 〇〇 円

岡産雇第 〇〇 号
令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者 岡山市長 大 森 雅 夫

(留意事項)

本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。